

～アルプスがふたつ映えるまち～

# 信州駒ヶ根の ポテンシャル

長野県駒ヶ根市

総務部 企画振興課 地域政策係長

小池 貴彦

- 1 駒ヶ根市の概要**
- 2 課題**
- 3 現在の取り組み**
- 4 目指したい姿**
- 5 企業様に期待すること**

# 1 駒ヶ根市の概要

---

長野県南部 伊那谷のほぼ中央に位置  
東に南アルプス(赤石山脈)、  
西に中央アルプス(木曾山脈)の  
3千メートル級の山々を、まちから望めます。

人口 31,482人

(令和5年7月1日現在)

# 住環境 ～ 住みよさランキング全国1位～

※東洋経済新報社 1993年…1位 2023年…11位(全国812市区)

## 魅力 ～ 来訪100万人/年の観光地～

### 中央・南アルプスの抜群の眺望

中央アルプスが国定公園に指定



千畳敷カール



駒ヶ岳ロープウェイ

(日本最高所駅 標高2,612m)



養命酒製造株  
(薬酒の製造)

### 清らかな水を使って企業が活躍



早太郎温泉



長野県初のクラフトビール



駒ヶ根ソース  
かつ丼



南信州ビール株  
(クラフトビール製造)

※地元の大麦とホップも使用



日進乳業株

(アイスクリーム製造)

# アクセス ~関東と中京の間~



## ● 所要時間

・品川→飯田 40分    ・名古屋→飯田 20分



東京から200km  
中央道で2時間30分

名古屋から140km  
中央道で1時間45分

# 駒ヶ根暮らしマップ

5km

西（中央アルプス）



駒ヶ根高原  
エリア



市街地エ  
リア

農村エ  
リア



## 駒ヶ根へのアクセス

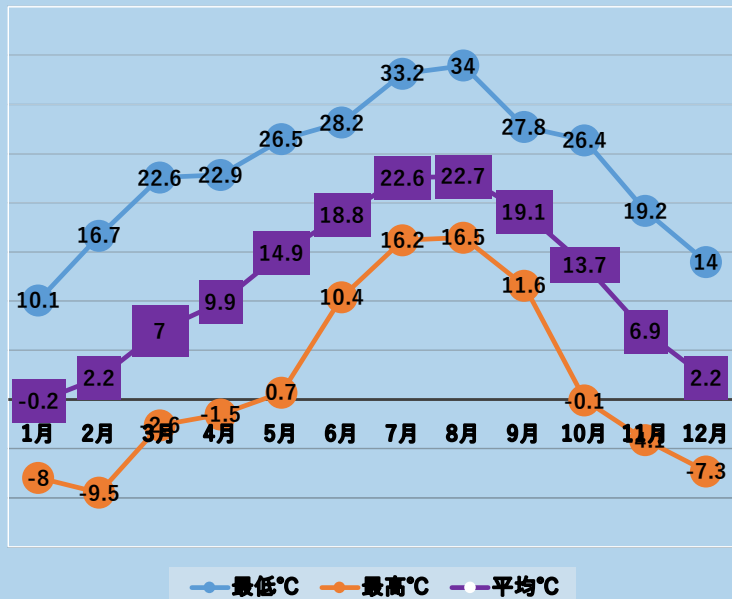
■ 東京方面から	マイカー	約1時間30分			
■ 八王子IC	中央自動車道	駒ヶ根IC	約1時間30分		
■ 新宿	高速バス	約1時間30分			
■ 駒吉方面から	マイカー	約1時間45分			
■ 名古屋IC	中央自動車道	駒ヶ根IC	約1時間30分		
■ 名古屋	高速バス	約1時間30分			
■ 大府方面から	マイカー	約1時間40分			
■ 吹田IC	名神高速道路	小牧IC	中央自動車道	駒ヶ根IC	約1時間30分
■ 梶野	高速バス	約1時間30分			

10km

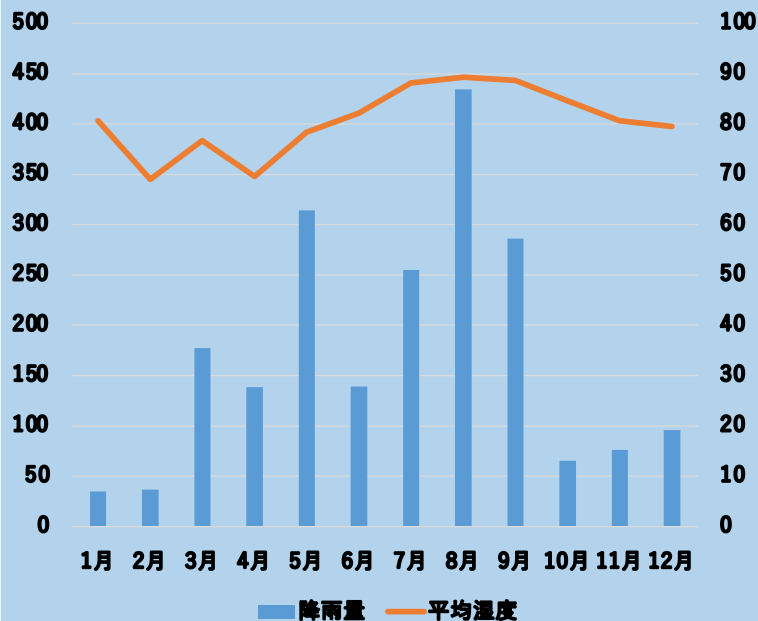
東（南アルプス）

# 気象 ～夏は涼しく 冬は晴天～

## 駒ヶ根市の月別気温 2021年



## 駒ヶ根市の月別降雨量と平均湿度 2021年



(駒ヶ根市の統計 2021年版)

自然災害が皆無 (過去に地震による大きな被害がない、近年は風水害も皆無)



# 2 課 題

---

# 具体的な課題

① 様々な魅力やコンテンツがあるが、市の認知度が低い。  
まずは駒ヶ根市を知り、一度来ていただきたい。

② 悪天候時や冬季の観光に課題

③ 単なる登山観光でなくまちなかへ誘導したい。

# ① 様々な魅力的なコンテンツを活かしきれていない

～千畳敷ロープウェイ・清らかな水資源・JICA駒ヶ根訓練所～

様々な魅力やコンテンツがあるが、市の認知度が低い。  
まずは駒ヶ根市を知り、一度来ていただきたい。

「中央」「南」ふたつのアルプス、早太郎温泉、豊富な伏流水を活かした[観光資源](#)や、JICA駒ヶ根訓練所などの[国際交流](#)など様々なコンテンツがあります。

※JICA隊員OBなどで組織するJOCA（青年海外協力協会）が提供するチームビルディング、異文化体験など

## ②悪天候時や冬季の観光に課題

～千畳敷ロープウェイ頼みの観光～

現状、観光施策が山頼みのため、雨天時や冬季にお客様に満足いただける提供ができていません。

そもそも 可能性がないのか？ それとも 資源を活かせていないのか??

## ③ まちなか誘導

～官民連携の中心市街地活性化の取組 こまがねテラスの推進～

単なる登山観光でなくまちなかへ誘導したい。

千畳敷ロープウェイには年間20万人、駒ヶ根高原には100万人もの観光客が訪れるが、そのまま通過してしまう。

# 3 現在の取り組み

---

# 地域資源を活かした観光地域づくり

リニューアルした檜尾小屋



森と水のアウトドアゾーン

中央アルプス国定公園



早太郎温泉こまくさの湯



駒ヶ根キャンパスター



■観光地来訪者数 (千人)		目標
令和3年	令和4年	令和5～8年
630	881	1,320

■観光消費額		目標	
分類	令和3年	令和4年	令和8年
全体 (百万円)	2,751	3,902	4,600
一人当たり (円)	4,365	4,429	4,200

# 就農支援 ～新規就農準備校・農楽部～

- ・農業の基本を、JA技術員、普及員、地域の農家が講師となって教えます。
- ・就農準備校では、自分に農業適性があるか、継続していくことが可能かどうか、等を判断するために企画しています。

## 年間スケジュール

就農準備校: 1泊2日、土日開催 全6回

農楽部: 日帰り、土日開催 全6回



■新規就農者数		目標
令和3年	令和4年	令和8年
43人	49人	52人



# 移住者の企画による交流会の様子



■新規就農者数		目標
令和3年	令和4年	R5～8年
133人	87人	520人

- ・都市部でのセミナーの実施や体感イベント等の実施
- ・お試し滞在事業の実施（一人1泊5,000円の助成）



# 国際協力・ワーケーションなどのコンテンツ



JICA駒ヶ根



JOCA本部



大使村まつり

分類	令和3年	令和4年	目標
ワーケーション	40人	66人	120人/年
教育旅行	6校 178人	6校 217人	5校/年

## 駒ヶ根ワーケーション



## 参考

# 生涯活躍のまちの推進

～市民全員活躍ごちゃまぜのまち～

中心市街地から活気があふれるまちづくり

人口減少・少子高齢化が進む社会課題に対して、まちなかに人が集まることで活気が生まれ、一人一人の生きがいにつながる取り組みを実施中。

### ◆コンセプト：「人生100年型多世代交流コミュニティの実現」

このまちにきたい、住みたい、住み続けたいと思える人が増えるように、地域の魅力を高め、誰もが居場所と役割を持ち、つながりを持って支え合う地域づくりに取り組み、地域活力の確保や安心な暮らしの確保を目指す。

- ＜特徴＞
- ◆ 誰もが活躍できる地域共生社会（ごちゃまぜ）の実現
  - ◆ 地域特性を活かし、新たな人の流れをつくる
  - ◆ リニア開通を見据え、ブランディング、街なかの整備



### 基礎データ

- ・人口：31,833人（R5年3月1日時点）
- ・H31.2月駒ヶ根市版総合戦略改定（生涯活躍のまち明記）
- ・R1.8月駒ヶ根市版生涯活躍のまち構想策定
- ・デジ田交付金（地方創生推進タイプ）（2022.第2回）の活用
- ・地域再生推進法人：公益社団法人青年海外協力協会を指定（R1.9月）、市と協働による事業構築中。

### ◆誰もが居場所と役割のあるコミュニティづくり

#### 「交流・居場所」

##### 【主な取組内容・進捗状況】

- 交流拠点整備 ※地域再生推進法人 ウェルネス、市民活動支援センター活用
- 外国籍市民との交流促進（大使村PJ）
- 市民団体交流促進

##### 【今後の展開】

- 関連施設をまちなかに集中整備
- 小規模保育所施設の整備「JOCA」
- 大使村プロジェクト
- JICA地域実践活動による地域交流促進

#### 「活躍・しごと」

##### 【主な取組内容・進捗状況】

- 交流拠点を活用した就労の場の創出（就労継続支援A型・B型）
- 多様な人の雇用機会の拡大
- お互いに関わり合う場づくり

##### 【今後の展開】

- 多機能型事業所ウェルネス「JOCA」
- 働く人の環境に合わせた雇用の中間体制構築
- 若者の活躍の場づくり+ウミガメプロジェクト
- 学びの場づくり、まちゼミ
- 人材活用・人材育成

#### 「健康づくり」

##### 【主な取組内容・進捗状況】

- ウェルネスの活用
- こまがね健康ステーション連携
- 地域包括ケアシステム連携

##### 【今後の展開】

- ウェルネスとこまがね健康ステーション連携による健康増進
- 食と健康 まちなか滞在プログラム作成
- つれてっカード、長野県看護大学連携事業の構築

#### 「住まい」

##### 【主な取組内容・進捗状況】

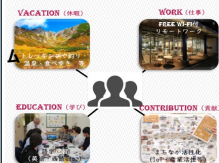
- 関係人口づくりと合わせたゲストハウス、お試し居住の整備
- まちなかへの住み替え支援

##### 【今後の展開】

- ゲストハウス（民間）連携
- 立地適正化計画運動した住み替え支援検討
- 空き家活用の検討

### ◆コミュニティへの人の流れ

- 信州駒ヶ根暮らし推進協議会連携
- 官民連携による移住相談、マッチング
- 教育旅行、ワーケーション推進（関係人口拡大）



・学校や企業と連携した人材プログラ

・ネットワーク環境の整備  
・まちゼミの開催  
・地域おこし協力隊活用

### ◆その他特徴的な取組

- ＜地域特性を活かす、ブランディング＞
- アルプスに代表される観光資源
- JICA駒ヶ根の所在と積み重ねられた国際交流の実績
- こまがねテラス
- 大使村PJの推進
- まちなか遊休資産活用
- 効果的な情報発信
- ※ 市民もアルプスのまちを楽しむ機会の提供



# 4 目指したい姿

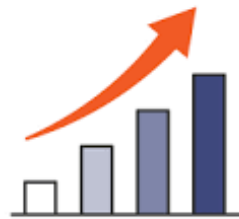
---



●観光人口のUP

●移住・定住者UP

●関係人口のUP



# 4 企業様に期待すること

---

① 単なる観光客に留まらない、駒ヶ根を訪れる人にとって魅力的なコンテンツを造成いただける社

② 駒ヶ根のブランディングとして、魅力発信やPRができる社

③ 集客チャンネルやプラットフォームを提供できる社



ご清聴ありがとうございました。



駒ヶ根市  
企画振興課 地域政策係